

2023年10月5日

「第14回 FaW TOKYO（ファッションワールド東京）秋」出展のお知らせ

国際紙パルプ商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：栗原 正、以下、当社）は、10月10日より東京ビッグサイトで開催される「第14回 FaW TOKYO（ファッションワールド東京）秋（以下 FaW TOKYO）」に出展いたします。今回の FaW TOKYO は8つの専門展からなり、その中でも、エコ、リサイクル、アニマルフリー、エシカル、オーガニック、フェアトレードなど、サステナビリティを考慮したファッション製品・素材が世界中から出展する日本最大の専門展「サステナブルファッション EXPO」内にブースを開設し、紙を原料としたサステナブルなアパレル原料・資材を展示いたします。全体で2万7000人の来場者を見込む大型展示会です。

【出展概要】

1. 紙から作られる天然繊維「かみのいと OJO+」

「かみのいと OJO+」は、強度の高いマニラ麻を原料に抄いた紙を細くスリットし、撚りをかけて糸にしたものです。なめらかな長繊維のため従来の麻よりも毛羽立ちが少なく、耐水性があり繰り返し水洗いが可能です。空気を多く含む多孔質のため、軽く、吸水性・速乾性も兼ね備えています。原料が紙であることから、生分解性に優れたサステナブルな素材として注目されています。会場では、「かみのいと OJO+」からつくられたアパレル製品のほか、「かみのいと OJO+」の染色バリエーションや、生地見本、原料のマニラ麻の繊維などを展示します。また、当社展示ブースの床面には、「かみのいと OJO+」から作られた人工芝を設置します。



左からOJO+から作られたシャツ、タオル、鞆

2. 100%紙製のフェイスマスクなど、アパレル店舗向け紙製資材

アパレル業界全体の環境意識の高まりに応える、100%紙製のフェイスマスクを今回初めて展示いたします。通気性や利用時の安全性に配慮した半透明性など、従来の不織布製フェイスマスクがもつ機能性を、リサイクル可能な紙素材で実現しました。同時に、アパレル店舗で使われるプラスチックの削減に役立つ、再生紙から作られた紙製ハンガーや紙製小物用フック、商品梱包用の紙製内袋などを展示します。



左から100%紙製のフェイスマスク・ハンガー

展示会：FaW TOKYO（ファッションワールド東京）秋

会 期：2023年10月10日（火）～12日（木）10時～18時（最終日のみ17時まで）

会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）A27 - 6

詳しくは下記をご覧ください。

[第14回 FaW TOKYO 秋 公式サイト](#)

<展示会に関するお問い合わせ先>

国際紙パルプ商事株式会社

マーケティング室

TEL 03-3542-6851

<本件に関するお問い合わせ先>

国際紙パルプ商事株式会社

コーポレート・コミュニケーション室

TEL 03-3542-4169